

## 議長メッセージ

御卒業おめでとうございます。日々のたゆまぬ努力が実を結び、晴れて門出の日を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。今日まで皆さんを支え導いてくださった方々への感謝の気持ちを忘れずに、明日からの新たな1歩を踏み出してください。

皆さんは、高校生活の中で多くのことを学び、体験し、友人やさまざまな人との絆を築かれたことと思います。それらは皆さんにとってかけがえのない財産です。その財産を糧として、自信を持ってそれぞれの夢や希望の実現に向けて力強く進んでください。

また、保護者の皆様や担任の先生方をはじめ学校関係者の皆様におかれましては、たくましく成長された姿を目の当たりにされ、さぞお慶びのことと存じます。重ねてお祝い申し上げます。

さて、私達県議会は、これまでも「みえ高校生県議会」や「みえ現場 de 県議会」などの機会を設け、県政の課題について若い皆さんからのご意見を聴かせていただいています。令和6年度の「みえ高校生県議会」では、新たな試みとして、高校生議員の皆さんからの提案が具体的に実現するように、県議会の常任委員会で議論を行いました。参加された皆さんをはじめ、卒業される皆さんには、今後、県議会や県政にどんどん参画していただきたいと思っています。

グローバル化や超スマート社会の進展などにより、私たちを取り巻く環境は目まぐるしく変化を続けています。これからの時代を生き抜くには、変化に向き合い、自ら考え、課題を解決する力や、多様な価値観に触れ、豊かな人間関係を築き、他者と支え合って生きていく力が必要です。皆さんには、これらの力を培っていただくとともに、政治や社会に関心を持ち、社会のあり方を考え、一人ひとりが幸せを実感できる明るい未来へ導く人になっていただきたいと願っています。

三重県議会においても、次代を担う皆さんが力を存分に発揮し、活躍できる地域社会の構築に全力で取り組んでまいります。

結びにあたり、御卒業される皆さん一人ひとりの輝かしい未来と御多幸を祈念して、お祝いの言葉とさせていただきます。

令和7年3月

三重県議会議長 稲垣 昭義